

2年学年便り

志賀中学校2年
第7号
2018.11.9

学習に頑張ろう

文化祭も終わり、準備や合唱練習で慌ただしかった日々から、落ち着いた毎日に戻りつつあります。また、10月中には中間テストと全能登新人大会も重なり、かなり大変だった人もいました。文化祭は昨年経験していることもあって、準備等に計画的に見通しをもって取り組んでいたようです。合唱練習もはじめの頃はいろいろと苦労があったようですが、徐々にクラスのまとまりもできてきて、当日はすばらしい合唱が披露されました。保護者の皆様方にはバザー用品の提供などご協力をいただき、まことにありがとうございました。

さて、部活動の大会や学校行事にも一区切りついたこの時期、じっくりと腰を落ち着けて学習に取り組むことが大切です。授業中にはできたことが、テストではできない生徒が見られます。授業で学習したことを、その日のうちに家庭学習で理解や定着をしっかりと図ることが必要です。努力をしても点数に現れない場合がありますが、できる生徒は必ず努力をしています。家庭学習を充実させるよう頑張ってください。その一環として、5教科のシート学習をはじめの予定です。毎日点検しますので、家庭でも励ましの一言をお願いいたします。

文化祭がありました

10月27日（土）に文化祭がありました。2年生は「楽しむ」エリアを担当し、各クラスで下記のような催しを企画・運営しました。いろいろと大変でしたが、たくさんの人に楽しんでもらえたようで、大成功でした。また、合唱コンクールの最優秀賞は2組でした。

[1組]

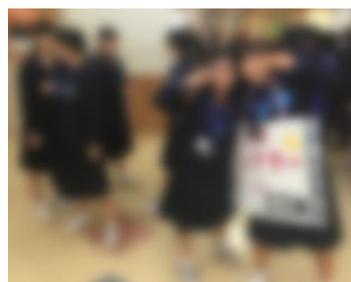
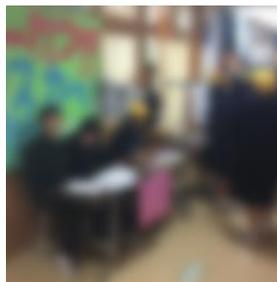
- ・もーれつ！！カスカベ防衛隊からの挑戦状

[2組]

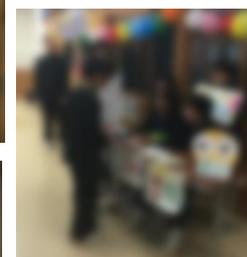
- ・コントシアター
- ・ヨミガエル子供達

[3組]

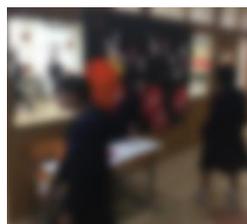
- ・Kicking スナイパー
- ・ばかっこ良い バカッコ悪い 動画



私は文化祭準備を通して、自分で考え、行動する力が少し身に付いたような気がします。これまで私は、人の指示を聞いて行動することが多かったです。準備の中、ある仕事が止まっていたとき、私はその仕事をしました。自分で行動し、作った物が使われてうれしかったです。



「吹奏楽部のみなさんお願いします。」このアナウンスとともに私の心は緊張でいっぱいになりました。先輩も友達も家族も先生も、たくさんの人に見られている。そう思っていました。1曲目を終え、2曲目ではsoloをもらっていてsoloに近づくと足も震え、立てるかどうか心配でした。全て終わったときには安心感でため息ももれるくらいでした。



ぼくたちの出し物は、「バカッコイイ動画」です。放課後にみんなで動画を撮ったりして、成功した時には、本当にうれしかったです。動画編集もみんなに気に入ってもらえてうれしかったです。見に来てくれた人は「おもしろい」と言ってくれてがんばったかいがあったと思いました。



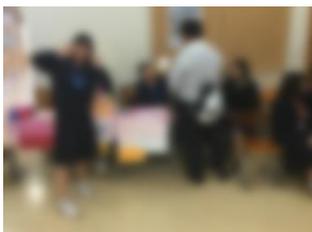
私達の教室（コーナー）の自分が担当しているコーナーにもたくさんの人に来て、つまるほどでした。私の担当するコーナーは東大からの問題だったので、たしかに難しい問題でした。それでもコーナーに来てくれたお客様達は、答えが言えた後、笑顔があって良い仕事が出来たと思いました。

私が文化祭で一番心に残ったのは、合唱コンクールです。2週間くらい前から放課後練習して、みんなで最優秀賞を目指してがんばったからです。結果、最優秀賞を取ることはできなかったけど、みんなの心が一つになったと思うので、よかったと思います。

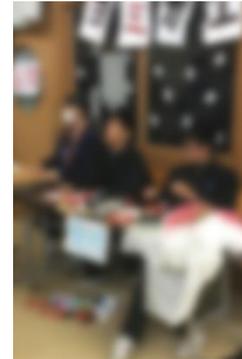
僕は、「キッキングスナイパー」を担当しました。たくさん人が来て大変だったけど、自分達がつくった出し物で盛り上がっていたので嬉しかったです。

私達のグループでは、パズルと謎解きを合わせたものを作りました。「しんちゃん」のキャラクターを使い、グループで協力して作りました。みんなで様々な案を出し合い、来てくれた人が楽しんでくれるように、考えました。

本番では、トラブルがありましたが、小さい子供から大人まで楽しそうにパズルを楽しんでくれて、良かったと思いました。



私はお化け屋敷「ヨミガエル子供達」の製作を手伝いました。正直、お化け屋敷の準備がどれだけ大変かわかっていなかった最初のほうはゆっくり進めていたせいで、後半がたいへんでした。文化祭の前日の準備では意見がかみ合わず、険悪な空気になることもありましたが、最終的に完成したので安心しました。



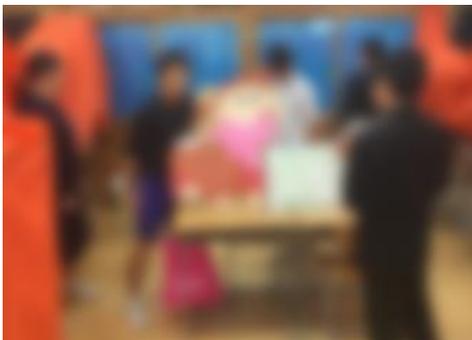
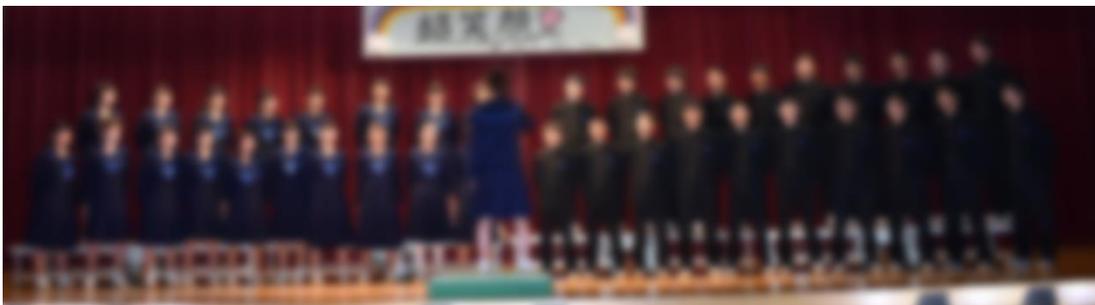
今年の文化祭を振り返って僕が感じたことは、「協力」という言葉でした。はじめて企画をし、完成させるコーナーに、最初はとても不安でいっぱいでした。そんな時クラスのみんが積極的に作業に協力してくれて、仕事がスムーズに進み、不安だったことが減っていき、無事完成することができました。



コーナーでは、準備の時から他のグループの人に助けってもらって、なんとか当日に間に合わせる事ができました。当日になって、あまりにも人が多く、途中でルール変更することもあったけど、来てくれた人が楽しそうにしてくれるのを見て、とてもやりがいを感じました。去年は楽しむ側だったけれど、楽しませる側にも、大変なことがあるんだと思いました。

合唱の練習では、男女の仲がぎくしゃくしてうまくいかないこともたくさんありました。しかし、本番では各パートのメロディーが合わさり、指揮者からみて、今までで一番の歌声でした。最優秀賞はとれなかったけど、合唱コンクールのおかげで、団結力が前よりもずっと高まったと思います。

今年の文化祭で1番うれしかったことは、コーナーの受付をしているときに小さい子が楽しそうにボールをけっていたり、出口のところで「楽しかった」といってくれたことです。受付は大変だったけど、とても楽しかったです。



私は合唱コンクールの伴奏でとても緊張していました。しかし、いつも通り強弱などをつけて弾くことができたので良かったです。自由曲では「手紙」を歌いました。この曲はとても難しかったです。しかし、いい曲にするためにパートで話し合っって少しずつよくなっていきました。結果は最優秀賞でした。とてもうれしかったです。

